

コンクリートの性能に及ぼす高温作用の影響評価研究小委員会(352委員会) 成果報告会

行事コード：22810

開催日：2018年10月16日(火)

参加申込締切日：2018年10月9日(火) 当日受付も可能です

コンクリートの性能に及ぼす高温作用の影響評価研究小委員会(352委員会, 委員長: 浅本晋吾 埼玉大学大学院准教授)では, マスコンクリート, プレキャスト部材, 暑中コンクリート, 長期温度作用を受ける構造物等を対象に, 短期・長期にわたって作用する60~80°C域の温度が, コンクリートの機械的性質, 時間依存性変形等のマクロで物理的な物性変化に与える影響と, 混和材やセメント系水和物の化学反応, 空隙構造や物質移動抵抗性の変化, 内部水分状態の変化などのミクロで化学的な物性変化に与える影響を, 分野横断的に実態を把握しつつ課題を抽出することを目的とし, 下記のテーマに関して, 2016年4月より2年間の調査・研究を行って参りました.

テーマ1 高温により生じる実務上の課題の洗い出し

コンクリートに作用する高温によって実務上どういった課題があるのかということを中心に, 文献等には解決法が示されておらず, 現状で明確なメカニズムの分からない現象, リスク等の洗い出しを, マスコン, プレキャスト部材, 構造問題, 暑中コン, 長期温度作用等のトピックごと実施.

テーマ2 WG活動

・ミクロWG

水和の進行, CSHの変化, 空隙構造や物質移動抵抗性の評価, 混和材の反応およびそれに伴う物性変化など, ミクロな化学的な物性変化の検討や, これらの事例報告を行い, 高温問題の解決に資する知見と, 現状解明されていない内容の取りまとめ

・マクロWG

水和発熱, 温度ひび割れ, 長期強度・剛性, 収縮・クリープなど, RCとしての構造性能を対象に, マクロな物理的な物性変化の検討とこれらの事例報告と, 知見の整理.

この度, 352委員会の終了にあたり, 成果報告会を開催いたします. 奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます. なお, 講習会プログラムを一部変更する場合もございますので, 予めご了承下さい.

・主 催

土木学会コンクリート委員会 （担当：コンクリートの性能に及ぼす高温作用の影響評価研究小委員会）

・日 時

2018年10月16日（火） 13:00～17:15（開場 12:30）（予定）

・場 所

土木学会 （〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内）

・定 員

100名

・参加費

正会員 7,000円＊，非会員 9,000円＊，学生 3,500円（テキスト代含む）
（＊吉田博士記念基金への寄付金 500円を含む）

申込方法

土木学会ホームページ（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）から、または学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課宛 FAXにてお申込みください。申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」をお送りいたします。

※申込みに関してお願い

(1)申込締切日前に定員に達した場合についてはご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。

(2)お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに研究事業課宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのでご了承ください。

(3)申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

・申込締切

2018年10月8日（月）【必着】

・問合せ先

公益社団法人 土木学会コンクリート委員会（事務局担当：小川）
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目
TEL 03-3355-3559／FAX 03-5379-0125

・プログラム（予定）（各時間は質疑の時間 5～10 分を含む）

13:00-13:15 開会挨拶・委員会趣旨説明

【60-80℃域の影響を受けるコンクリートの諸問題とは？】

13:15-13:40 委員会報告①

【高温が各構造物に与える影響の整理】

13:40-14:10 委員会報告②

【高温がマクロな諸性能に与える影響】

14:10-14:40 委員会報告③

【高温がミクロな諸性能に与える影響】

14:40-15:00 委員会報告④

【高温影響を受けるコンクリートに関する今後の展望】

15:00-15:10 休憩

15:10-16:10 基調講演① 東京工業大学 特任教授 坂井悦郎先生

【高温養生とセメント系材料の水和】

16:10-17:10 基調講演② 広島大学 特任教授 佐藤良一先生

【収縮といえばひび割れ問題だけか？—知られざる安全性への影響—】

17:10-17:15 閉会挨拶

※プログラムは変更になる場合がございますが、御了承下さい。